

事業計画

■事業名

新たな日常に発信する、豊かで日常的・社会的な音楽文化芸術活動の復興事業



■事業概要

新型コロナウイルスの影響により自粛を余儀なくされた文化芸術活動は壊滅的な打撃を受けた。相次ぐ緊急事態宣言・まん延防止重点措置の発出や自粛世情により、今まで日常を取り巻いていた「豊かな文化」の象徴である音楽発信は一部の配信・動画投稿のみとなり、恒常的に日常空間に溢れていた生演奏・コンサートなどは、新しい日常に社会が変わり始めた現在もその大半が復興されず未だ活動が再開されていない状態である。

従来は「同空間・他人数・高密度」で行われる文化芸術発信こそが主流であり、効率的かつ文化的であるとされてきた。ところがコロナ過を迎えその常識は瓦解する。

近年の文化芸術活動の減少・衰退に新型コロナウイルスの蔓延が原因となっていることは明白であるが、コロナ過をむかえ、ICO化や非対面・非接触化に向かってすさまじい速度で変わっていく新しい日常の中に社会文化の象徴であり豊かで文化的な生活を創出すべき文化芸術活動の復興がなかなか進んでいかないのは、新しい世情間で行われる文化芸術活動への、発信側・受信側双方の理解や周知、そして「日常化」の遅れであり、今後の文化芸術活動の復興のために、そういった「日常化」への取り組みが急務であると考えられる。

本事業はこういった「生活や社会の中で果たしてきた音楽の役割」を取り戻し、豊かで日常的・社会的な文化芸術活動を新しい日常の中に復興していくために取り組まれるものである。

具体的には不特定多数層の生活空間に対し行う、有観客・配信を組み合わせたコンサートを従来のものより、より「恒常・日常的」に発信することで、アフターコロナ・ウイズコロナの時代に求められる新しい形のコンサートをより強固で確固たる土壌とし、文化芸術活動のイノベーションを図る。

近年コロナ禍により急速に意識され始めたソーシャルディスタンスを積極的に取り入れた活動、そして飛躍的に発展し音楽分野にも革命を与えたインターネットプラットフォーム

による新しい文化芸術活動に対して、一般聴衆だけでなく担い手にも包括的に更なる理解と周知、「日常化」を推進する。

また、恒常的な取り組みとして行うことで、より高度で効率的な技術獲得と周知活動に繋がるとともに、幅広い文化振興の担い手を巻き込むことによる文化芸術活動の復興、及び今後も起こりえる新しい天災や転換現象など、変化に強く柔軟な文化芸術活動の創出を行い、総合的な活動の持続可能性強化も目的とする。

■取組名称

日常的な空間より不特定多数の観客に発信・配信する「新しい日常」の象徴となる公演

■取組内容

毎週火・木・日曜に有観客ロービーコンサートをウィズコロナ・アフターコロナの時代に求められる感染対策（席数・密度など）を十分に実施した空間からの「配信」を組み合わせ開催。

「同空間・多人数」を前提とした従来のコンサートや、専門スタジオなど「非日常」空間から配信されるコンサートではなく、演出方法をロービーコンサートという「より日常に近い」シチュエーションに変え、様々な演奏家によるコンサートを「恒常・日常的」実施、同時配信を行うことで、幅広い観客への発信と、安心して鑑賞できる有観客公演の周知を両立する。場所にとらわれずに行える配信コンサートの特徴と強みを活かし、会場は不特定多数の客層にアプローチできるホテル(KKR ホテル大阪 国家公務員共済組合連合会 大阪共済会館)の協力を得て同ホテルのロービーラウンジを借使用、同ホテルにて「ARTS of the future!」の事業と明記した幅広い広報も行う。有観客層にはリアルタイムフル配信を行っていること、配信閲覧層にはホテルラウンジにて有観客公演を並行して行っていることの告知を行うことで、両プラットフォームの連携も行う。

配信では開演時間（配信待機画面）・終了時画面にて、配信プラットフォーム上でのログインやファンディング方法（システム上ログイン後にファンディングが可能になるため）等を説明する動画を表示、公演中にも働きかける。これにより新しい配信形式の文化芸術発信についての鑑賞方法とより深い理解の獲得、ファンディングの習慣化など今後の持続可能性の強化につなげる。

またこの事業は文化庁の補助金「ARTS of the future」に申請予定である。



・タイムスケジュール

平日

17:00 リハーサル（別会場）

18:30 開場 ～ 19:00 本番（二部制 計約 40 分）

日曜

12:00 リハーサル（別会場）

14:30 開場 ～ 15:00 本番（二部制 計約 90 分）

・収益の内訳

有観客会場チャージ ¥500-

※周知など持続可能性の強化を最大限に引き出すため最小限に設定

また無観客層には配信プラットフォーム(YouTube)によるファンディングシステム・PeyPar などの電子決済での喜捨を活用し収益化を行う

■事業の効果

恒常的な取り組みにより、幅広い文化振興の担い手、新たな専門性を有する実演家等に対しても活動の場を提供。新型コロナウイルスの影響により壊滅的な被害を受けた文化芸術活動の復興と、自粛世情によって台頭する機会を奪われていた経験年数の少ない担い手にも積極的に働きかけることで後進育成にも寄与される。

こういった配信を組み合わせた新しい形のコンサートを、より日常的な頻度・空間を使って開催する本取組により、アフターコロナ・ウィズコロナ時代にも強固な持続可能性を持つ文化芸術活動の開拓が見込まれる。

■事業開始日・完了日

2021/7/1~2021/12/31

■実施する会場名

・本番

KKR ホテル大阪(国家公務員共済組合連合会 大阪共済会館) 1F「アトリウム」

〒540-0007 大阪府大阪市中央区馬場町 2-24

・リハーサル

StudioAlsur 谷町 6 丁目

〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町 6-3-16 三幸ビル B1F

■実施する団体名

なにわ津軽三味線文化協会

〒532-0001 大阪府大阪市淀川区十八条 1 丁目 1-32 -508

■実施スケジュール

2021/7 (13 公演)						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2021/8 (14 公演)						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2021/9 (13 公演)						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2021/10 (13 公演)						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2021/11 (13 公演)						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2021/12 (13 公演)						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

計 79 公演（平日 53 公演・日曜 26 公演）

また上記計画は下記事業者の協力を得て策定を進め、KKR ホテル大阪(国家公務員共済組合連合会 大阪共済会館)にて実施準備中である。

FEATURE ADVANCE co.,ltd.

Representative **Noriko Ishikawa**
mobile 080-1481-8422
e-mail ishikawa@studio-alsur.com

Head office **KKR Hotel Osaka 1F 2-24 banbacho, Chuo-ku, Osaka 540-0007**
TEL & FAX 06-6941-0127

COFFEE & FOODS
CAFÉ IOLÉ! casual

COFFEE & FOODS
CAFÉ IOLÉ! Japon

café & bar **atrium**

Sakurada Bldg.1F 2-8-15 minamisenba, chuo-ku, Osaka 542-0081
TEL & FAX 06-4963-3603

APA Hotel Shin Osaka Station South 1F 7-9-18 nishinakajima, Yodogawa-ku, Osaka 532-0011
TEL & FAX 06-6885-5570

KKR Hotel Osaka 1F 2-24 banbacho, Chuo-ku, Osaka 540-0007
TEL & FAX 06-6941-0127

■収支計画

収入の部

項目	内訳	金額
ショーチャージ(平日)	¥500-/人 ×40 人(1公演当たり) ×53 公演	¥1,060,000-
ショーチャージ(日曜)	¥500-/人 ×50 人(2部合計) ×26 公演	¥650,000-
ファンディング※	¥15,000-/日 ×79 公演	¥1,185,000-
合計		¥2,895,000-

※過去「継続支援事業」時の実績より

支出の部

・補助対象経費

項目	内訳	金額
出演費 (交通費含)	¥15,000-/人 ×2 人(1公演当たり) ×79 公演	¥2,370,000-
会場費	¥15,000-/日 ×79 公演	¥1,185,000-
広告宣伝費	¥5,000-/日 ×79 公演	¥395,000-
配信費	¥15,000-/日 ×79 公演	¥1,185,000-
稽古場使用料	¥5,000-/日 ×79 公演	¥395,000-
合計		¥5,530,000-

・補助対象外経費

項目	内訳	金額
飲食関係費	¥1000-/日 ×2 人(1公演当たり) ×79 公演	¥158,000-

※支出の部より補助経費合計「¥5,530,000-」を、文化庁「ARTS of the future」へ申請予定である。